

4層巻きでも大丈夫かも？



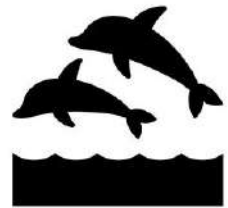
ロールベールの巻き数を見直してみませんか？



ゴミの減少



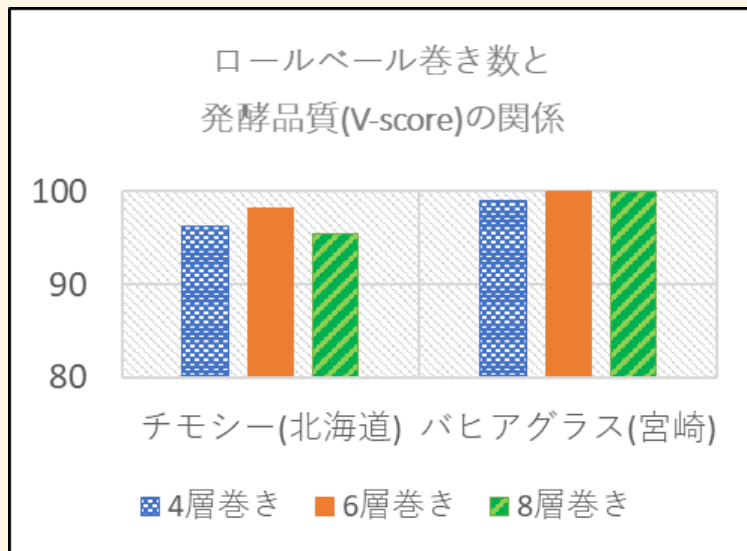
経費の削減



環境への配慮

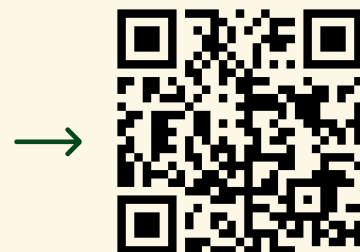
(一社)日本草地畜産種子協会

ロールベールのラップ、 あなたは何層巻きでしょうか？



左のグラフは、(独)家畜改良センターの協力を得て、4層・6層・8層とロールベールの巻き数の違いによる品質等の調査をした際の結果です。
(1年保存、チモシー・バヒアグラス)

詳細な調査結果は
こちらより
ご覧いただけます。



Info

調査の結果、**1年保存した際は発酵品質・におい・色において4層巻きでも品質を維持でき、廃棄も生じません**※
でした。

※2年目は4層巻きで廃棄が発生する可能性に留意

Column

6層巻きで年間1000個のロールベールを生産している農家では、半分を4層巻きに置き換えることで**約50万円**のラップ購入費を削減できます。
(ロール直径1.2m×高さ1.6m、ラップフィルム0.75m×1200m 2万円、令和5年3月時点の場合)

プラスチックの環境問題



マイクロプラスチック

廃棄されたプラスチックは環境中でほとんど分解されず、海洋汚染や土壌汚染の広がりを見せています。

環境中に放出されたプラスチックは紫外線等の影響でもろくなって破碎され、マイクロプラスチックとなります。

世界全体では毎年約800万トンのプラスチックごみが海洋に流出しているとの報告がされており、生態系を含めた海洋環境の悪化や海岸機能の低下、景観への悪影響、船舶航行の障害、漁業や観光への影響など、様々な問題を引き起こしています。*

ロールベールを6層巻きから4層巻きに置き換えることで、廃棄されるラップ量を3割以上削減することができます。

様々な資材費が高騰する中、巻き数について今一度考えなおしてはいかがでしょうか。

(※参考：大阪ブルーオーシャンビジョン)

ラップを節約して
持続可能な畜産経営を

